研究ノート

英語で歌う日本のわらべうた

遠 藤 幸 子

Traditional Japanese Children's Songs in English

Sachiko Endo

要 旨：
英語の世界にはNursery Rhymesという伝承されてきた子供たちのための詩があり，日本語に訳されて日本語で歌われているものも多い。本篇は逆に日本のわらべうたを英語で歌う試みである。

キーワード：
わらべうた　伝承あそび

1. はじめに

本稿は小川清美著『子どもに伝えたい伝承あそび―起源・魅力とその遊び方―』（以後『伝承あそび』）の中のいわゆるわらべうたの英訳を著者の了解を得た上で試みたものである。『伝承あそび』にはたくさんの遊びが出てくるが，それに歌を伴うものも多い。これらを英語で歌ったらどうであろうかと考えたのが本稿のきっかけである。

この訳詞はまず「歌うこと」を第一に考えたものである。従って，訳詞といっても，日本語の詩の内容を，単に英語にしたわけではない。時には意味を無視して，あるいは日本語の歌詞の意味が不明のまま，音だけを対応させることもある。また，英語詩の約束事である脚韻などを揃えるという試みは一編をのぞいてしていない。

『伝承あそび』にはほとんどの歌に楽譜が付いていたが，本稿では楽譜を表記せず，元の詩を小節ごとにあるいは小節の半分ごとに表記して，英語訳をそれに対応させるよう表記した。

本稿で取り上げた歌のメロディは一度は聞いたことがあるという人が多いと思う。念のため，それぞれの歌が『伝承あそび』のどのページにあるかを記しておく。訳詞は基本的に下の表の順に従ったが，15番目の「ままごと遊びの歌」は楽譜もなく，聞いたこともなかったので除いた。また。2～4の詩はお絵描き歌で楽譜がない。この3編を最後にした。

『伝承あそび』における歌詞および楽譜の掲載順とページを次に示す。

	タイトル（あるいは最初の一行）	頁
1	あぶくたった	33頁
2	にいちゃんが　さんえんもらって	51頁
3	みみずがさんびきよってきて	52頁
4	おなべかな　おなべじゃないよ はっぱだよ	52頁
5	おしくらまんじゅう	55頁
6	お手玉「おさらい」	56頁
7	いちれつらんぱん	59頁
8	かごめかごめ	91頁
9	子とろ子とろ	98頁
10	茶摘み	129頁
11	ずいずいずっころばし	130頁
12	通りゃんせ	137頁
13	大波小波	141頁
14	花いちもんめ	157頁
15	ままごと遊びの歌	173頁
16	あんたがたどこさ	179頁
17	目隠し鬼	181頁

訳にあたって，原詩の意味をどのように検討したか，また訳出した英語をどのような意味で使用したかなどは訳のポイントとして付記しておく。

2. 訳　詞

あぶくたった（2/4拍子）

あぶく	たった	にえたった	た
Pot is	Boiling,	bubbling	hot.
にえたか	どうだか	たべてみ	よ
Won't you	see if	it is	good？
むしゃむしゃ	むしゃ	まだにえ	ない
Yum-yum,	yum-yum.	No, it's	not.
		もうにえ	た
		Yes, it's	good.

【訳のポイント】

このあそびは‘昭和20年前後から遊ばれ始め，細々とではありながら，子供たちによって続けられてきているようです。’（p.29）と『伝承あそび』にはある。筆者はこの歌には記憶がない。しかし，シンプルなメロディなので，楽譜を見ながら歌ってみて4音節と3音節の小節にしてみた。

おしくらまんじゅう（4/4拍子）

おしくら	まんじゅう	おされて	なくな
Push, push	dumpling,	doncha cry	if you're pushed.

おしくら	まんじゅう	おされて	なくな
Push, push	dumpling,	doncha cry	if you're pushed.
あんまり	おすと	あんこが	でるぞ
Push and the	stuffing	will come	out of it.
あんこが	でたら	つまんで	なめろ
When it	comes out	lick the sweet	stuffing.

【訳のポイント】

英語の dumplig は普通「団子」と訳される。しかし，日本のように串にさしてあるのではなく，スープなどに入れる蒸し団子で，日本で言うとすいとんのようなものが想像される。dumpling には「丸々した動物，かわいい人」という意味もあるので，日本語の「まんじゅう」のイメージとよく重なる。さらに dumpling という響きも丸々コロコロとしたイメージがわきやすい。

「doncha」は 'dont you' の視角方言(eye dialect)である。これはこのように表記することで，それを見ると，この発言者がある地域方言あるいは特定の社会層に属していることを想像させる効果を狙ったものである。ここでは子供たちの言葉というものを想像してもらえたらと考えて使用した。

おさらい（4 / 4 拍子）

おさ	らい	おひと	つ
Let's prac-	tice.	Only	one.
おひと	つ	おさら	い
Only	one.	Let's prac-	tice.
おふた	つ	おふた	つ
One and	two.	One and	two.
おさら	い	おみっ	つ
Let's prac-	tice.	One, two,	three.
おみっ	つ	おさ	らい
One, two,	three.	Let's prac-	tice.

【訳のポイント】

「おさらい」は教わったことを繰り返し確かめたり練習したりすること，なので，「practice」という語を使ってみた。お手玉をしながら歌う詩なので，単純な詩になるよう訳した。

いちれつらんぱん（4 / 4 拍子）

いちれつ	らんぱん	はれつ	して
Negoti-	ation	broken	off.

にちろ	せんそう	はじまっ	た
War with	Russ has	broken	out.

【訳のポイント】

「いちれつらんぱん」とは『伝承遊び』にもあるように「一列談判」である。筆者も子供のころ訳もわからず，「いちれつらんぱん」と歌った覚えがある。子供の歌というものは意味がわからなくても，音の面白さで伝わっていくものであるらしい。英訳に当たっては「談判」を生かして「negotiation」という語を使用した。「日露戦争」は「Russo-Japanese War」であるが，音節の関係で「War with Russ」とした。

かごめかごめ（2／4拍子）

か	ごめ	かご	め
Birdie	basket,	birdie	cage.
かごの	なかの	とり	は
Birdie,	birdie,	in the	cage.
いつ	いつ	でや	る
When will	you come	out of the	cage？
よあ	けの	ばん	に
In the	evening	of one	night,
つると	かめが	すべっ	た
A crane and a	turtle	slipped and	slid.
うしろの	しょうめん	だあ	れ
Who is	at the	back of	you?

【訳のポイント】

この歌は不思議な歌詞である。「夜明けの晩」とはいつのことなのか？「籠目」とは籠の網目のことであるが，どうして籠目が冒頭に出てくるのか？『伝承あそび』では柳田国男の「かごめ＝しゃがめ」説なども紹介しているが，ここでは「籠」の意味をとった。

また，突然「鶴と亀」が出てきて「すべった」りする謎がある。しかし，『日本童謡事典』にあるように‘歌詞の原型や成立年代，作者が特定できない状況下で，歌詞の奥に込められた意味を言葉の面からだけ解釈するのは危険である’(p.95) し，また不可能でもあろう。訳出にあたっては，意味不明は不明のまま英語にしてみた。

Nursery Rhymes にも‘Hey, diddle, diddle’[i]という不思議な歌があり，その中では牛が月を飛び越えたり，皿とスプーンが逃げ出したりするが，ナンセンスであるにもかかわらず，あるいはナンセンスであるが故に大変人気のある歌である。洋の東西を問わず，ナンセンスは子供の心をとらえるものであるらしい。

子とろ子とろ（4／4拍子）

こ	とろ	こと	ろ
Snatch,	snatch a	little	kid.
どの	こと	ろ	
Which one	shall we	snatch?	

【訳のポイント】

『伝承あそび』では‘「子とろ子とろ」ほど動きのはげしい遊びはないと考えられるほどエネルギッシュな遊び……’（p.95）と書かれている遊びの歌なので，激しさをあらわすため「snatch＝ひったくる」という語を使用した。

茶摘み（4／4拍子）

な	つも	ちか	づく
Oh,	when the	month of	May comes,
はち	じゅう	はち	や
Summer	is so	near at	hand.
のにも	やまにも	わかばが	しげる
Young leaves are	fresh green	in the hills and	in the fields.
あれに	みえるは	ちゃつみじゃ	ないか
Look at the	young maidens	far away	picking tea.
あかね	だすきに	すげの	かさ
Can you see	their red sashes	and their yel-	low hats？

【訳のポイント】

この歌は文部省唱歌で，意味はたいへんはっきりしている。八十八夜は太陽暦で5月2日ごろである。そこで「when the month of May comes」という表現にした‘「茜だすき」は娘の象徴である’と『日本童謡事典』にもあるので（p.234），「maiden」という語を使った。「たすき」は袖のある日本の着物にとってこそ必要なもので，一言では英訳しにくいが，緑の茶畑の中で娘の赤いたすきが目にも鮮やかという感じを出したくて，「sash」（飾り帯）という語を使った。「菅の笠」も大変日本的な語であるが，「yellow hats」とした。元の詩が表す清々しい緑の畑とかいがいしく働く娘たちの目も鮮やかな赤いたすきというイメージに少しでも近づけたいと考えた。

ずいずいずっころばし（2／4拍子）

ずいずい	ずっころばし	ごまみそ	ずい
Zoo, zoo	zoo clovers	go mummy so	zoo.

ちゃつぼに	おわれて	とっぴん	しゃん	ぬけ
Followed by	a jar of tea	topping	shine.	If you
たら	どんどこ	しょ		
get through you	don't dog	show.		
たわらの	ねずみが	こめくって	チュウ	
A mouse in a	rice bag	ate rice,	squeak,	
チュウ	チュウ	チュウ		
Squeak,	squeak	squeak.		
おっとさんが	よんでも	おっかさんが	よんでも	
If your daddy	calls you,	if your mummy	calls you,	
いきっこ	な	し	よ	
You should not	go	back	home.	
いどの	まわりで	おちゃわん	かいたの	
Who broke a	rice bowl	by the well	can you guess?	
だあ	れ			
Who did	it?			

【訳のポイント】

この詩は意味の不明なところが多く，様々な解釈がなされているようである。『日本童謡事典』でも，浅野健二の「宇治で取れた新茶を将軍に献上する御茶壺道中」説，会田道人の「里芋の茎（ずい）を胡麻酢味噌和えで食べると酸い」説，若井勲夫の「もともとは娼婦と客の座敷遊び」説など様々な説をあげながら，'子どもたちの立場から見れば，必要なのは〈鬼役〉を決めるための遊戯的セレモニーを面白く運んでくれる律動であり言葉であった.'（p.204）と述べており，筆者もその視点から訳を行った。従って意味に拘泥せず，この詩のもつリズムや，音の面白さをそのまま英語にする試みをした。英文としては意味の通じない部分もあるが，あえてそのままにした。

通りゃんせ（2 / 4 拍子）

とお	りゃんせ	とおりゃん	せ
Through,	through,	through the	lane.
ここは	どこの	ほそみち	じゃ
Can you	tell me	where the lane	goes?
てんじん	さまの	ほそみち	じゃ
The lane will	take you to	Tenjin	God.
ちょっと	とおして	くだしゃん	せ
Will you be	kind enough to	let me	through?
ごようの	ないもの	とおしゃせ	ぬ
You can't	get through	for no	thing.

このこの	ななつの	おいわい	に
The child is	seven and	it's just	time
おふだを	おさめに	まいりま	す
To give the	talisman to	Tenjin	God.
いきは	よいよい	かえりは	こわい
Easy to	go and	scaring to	be back.
こわい	ながらも	とお	りゃんせ
Although it's	very scaring	through the	lane you go,
とおりゃん	せ		
Go through the	lane.		

【訳のポイント】

「とおりゃんせ」とは「通りやんせ」，すなわち，「通りなさい」の意味と解釈する。「通してくだしゃんせ」は「通して下さい」の意味であろう。しかし，『伝承遊び』にも『日本童謡事典』にも「とおりゃんせ」の意味は明記されておらず，確実なところは不明である。従って，ここは「通りなさい」という意味でなく，動詞を省いて「through the lane」（小道を通って）という副詞句にして，命令の意味をはっきりとはさせずにおいた。

「天神様」といえば菅原道真のことで，「Tenjin God」としてみた。

「おふだをおさめる」とは御札をいただくのか，奉納するのか解釈に苦しんだが，「奉納する」ととって，giveという語を使った。

大波小波（2 / 4 拍子）

おお	なみ	こな	みで
A big	wave or	little	wave.
ぐるりと	まわして	にゃんこの	め
Turn it a-	round and	eyes of a	cat.

【訳のポイント】

意味も明快で，短い詩である。縄跳び歌なので「ぐるりとまわして」は縄をまわすことであろうが，英語には［it］という，ものをさしたり，状況を指したりする便利が語があるのでそれを使った。

花いちもんめ（4 / 4 拍子）

ふるさと	まとめて	はないち	もんめ
Flowers	everywhere,	pattern of	wonder,

もんめ	もんめ	はないち	もんめ
Flowers,	everywhere	in my home	country.
となりの	おばさん	ちょっときて	おくれ
Will you	come please	auntie next	door？
おにが	こわくて	いかれな	い
No, no,	I can't,	a devil is	near.
おふとん	かぶって	ちょっときて	おくれ
Will you	come please,	bedclothes	on.
おふとん	ないから	いかれな	い
No, no,	I can't,	I have	none.
おかま	かぶって	ちょっときて	おくれ
Will you	come please,	rice pot	on.
おかまが	ないから	いかれな	い
No, no,	I can't,	I have	none.
あのこが	ほしい	あのこじゃ	わからん
We want	that maid.	Which one we	don't know.,
このこが	ほしい	このこじゃ	わからん
We want	this maid.	Which one we	don't know.
そうだん	しよう	そうしよ	う
Let's talk it	over.	Yes, yes,	let's.

【訳のポイント】

この詩は「子買い」とか「子貰い」が背景にあるという説がある。『案外，知らずに歌ってた童謡の謎』では，‘「ふるさとまとめて」は「故郷を捨てる」，「花」は「花代」，つまり，「故郷を捨てて，たった1匁で買われた」ことを意味する’という解釈がなされている。(p.31)

『伝承遊び』には「はないちもんめ」の「匁」は重さの単位でもあるし，金額を示すものでもあるが，‘ここで使われる「匁」が重さの単位であるのか，金額を示しているのかについては，確かなところはわからないというのが本当のところです。’(p.156) と書かれている。

また，『日本童謡事典』では「ふるさとまとめて」ではなく，「ふるさと求めて」(p.317) となっている。「ふるさとまとめてはないちもんめ」の解釈に悩むところである。

しかし，同書にあるように子供たちの遊び詩として残ったこの歌は「子取り遊びと問答遊びの楽しさがミックスされた……遊び」(p.317) としての詩であろう。子供たちがこれを歌いながら遊ぶということが大切であると思う。

詩の内容は布団をかぶったり，お釜をかぶったりして，なんとなく「子買い」の恐ろしさが消えてユーモラスな感じが出ているので，冒頭の「花一匁」を，重さか金額かに決定せず，また，ふるさと「まとめて」か「求めて」かの判断も棚上げとして，故郷が綾なす花に包まれている，という詩にしてみた。

あんたがたどこさ（4 / 4 拍子）

あんた Won't you	がた tell me	どこ where you're	さ from？
ひ From	ごさ Higo.		
ひご From where	どこ in	さ Higo？	
くま From Ku-	もと mamo-	さ to.	
くま From where	もと in Ku-	どこ mamo-	さ to？
せんば From Sem-	さ ba.		
せんば There is a	やまには raccoon dog	タヌキが in the mountain	おってさ of Semba.
それを A hunter	りょうしが came with his	てっぽうで gun and	うってさ shot it down.
にてさ It was cooked,	やいてさ barbecued,	くってさ eaten up.	
それを The hunter	このはで with a leaf	ちょっと tried to	かぶせ cover up.

【訳のポイント】

この歌はストーリーのある歌である。訳の際にはそのストーリーを生かすこと第一とした。

また，地名がいくつか出てくるが，肥後地方の熊本にある船場という山という関係がわかるように「Where in Higo？」という形の表現にした。この歌のもつ軽快なリズムが英語でも生きるよう心がけた。「煮てさ，焼いてさ，食ってさ」は英語では受動態にした。

目隠し鬼（4 / 4 拍子）

おにさん Come, come	こちら this way	てのなる to the clap	ほうへ clap, clap.

【訳のポイント】

目隠し鬼あそびでは，鬼にとっては手をたたく音だけが頼りなので，「clap」を 3 回入れて鬼が動きやすいようにと考えた。

にいちゃんがさんえんもらって

にいちゃん	が	さんえん	もらって
Mr.	Two	drew three	bars and
まめかっ	て		
Drew one	pea.		
おくちを	とんがらして	あひる	さん
With the lips	stuck out,	made a little	duck.

【訳のポイント】

お絵描き歌である。この英訳にしたがって，ちゃん」は「兄ちゃん」でなく「Mr. Two」とあひるが描けるようにと考えた。従って「にい なった。

みみずがさんびき

みみずが	さんびき	よってき	て
Three little	worms came	creeping	by.
たまごを	みっつ	かいまし	た
Each one	a little round	egg did	buy.
あめが	ざあざあ	ふってき	て
It started	raining	heavily	off.
あられが	ぽつぽつ	ふってき	て
It started	hailing	heavily	off
あっと	いうまに	たこにゅう	どう
Look	you see	an octopus	here.

【訳のポイント】

この詩については，脚韻を合わせることを試にのれるよう試みた。みた。歌うより，唱える詩であるので，リズム

おなべかな　おなべじゃないよ　はっぱだよ

おなべか	な	おなべじゃ	ないよ
Is it a	dish?	No, it's	not.
はっぱだ	よ	はっぱじゃ	ないよ
Is it a	leaf?	No, it's	not.
かえるだ	よ	かえるじゃ	ないよ
Is it a	frog?	No, it's	not.

あひるだ	よ	ろくがつ	むいかに
It is a	duck.	Six and	six.
あめが	ざあざあ	ふってき	て
Here comes	rain falling	heavily	down.
さんかく	じょうぎに	ひびいっ	て
Here you	have two	trian-	gles.
あんぱん	ふたつに	まめみっ	つ
Two little	buns and	three little	peas.
こっぺぱん	ふたつ	ください	な
Two litte	rolls are	put on the	head.
あっと	いうまに	かわいい	コックさん
With a little	chef's cap	a pretty little	cook.

【訳のポイント】

長いお絵描き歌である。最初の「おなべかな」は絵を見ると皿に近い形をしているので,「dish」とした。お絵描き歌はすべてリズムを合わせることと，その詩にしたがって絵がかけることをめざした。

注

i Hey diddle diddle,
The cat and the fiddle,
The cow jumped over the moon;
The little dog laughed
To see such sport,
And the dish ran away with the spoon.

ヘイ　ディドル　ディドル
ねことそれからバイオリン
牛は飛び越すお月さま
子犬は笑った，こりゃ愉快
皿はスプーンと逃げてった（遠藤訳）

使用テキスト

小川清美（おがわ　きよみ）『子どもに伝えたい伝承あそび―起源・魅力とその遊び方―』萌文書林, 2001年

参考文献

吾郷寅之進（あごう　とらのしん）・真鍋昌弘（まなべまさひろ）『わらべうた』桜楓社，1976年
荒川洋治（あらかわ　ようじ）『ことばのために詩とことば』岩波書店，2004年
OPIE, Iona and Peter, ed.（オーピー）『The Oxford Dictionary of Nursery Rhymes』OUP, 1997
上　笙一郎（かみ　しょういちろう）『日本童謡事典』東京堂出版，2005年
芸術教育研究所編集（げいじゅつきょういくけんきゅうじょ）『わらべうたあそび〔2〕―秋・冬・春』黎明書房，1999年
合田道人（ごうだ　みちと）『案外，知らずに歌ってた童謡の謎』祥伝社，2008年
土橋　寛（つちはし　ゆたか）監修『わらべ唄―遊びと唱えごと―民間伝承集成3』創世記，1978年
二階堂邦子（にかいどう　くにこ）・毛塚陽子（けづかようこ）『イラストで見る0～5歳児の遊びシリーズ②』学事出版，1997年
WILD, H.C.（ワイルド）　安井　稔・長谷川ミサ子・安井　泉訳『英語脚韻の研究』研究社，1992年
鷲津名都江（わしづ　なつえ）『わらべうたとナーサリー・ライム』晩聲社，1997年